

国立大学附属学校園  
校園長・副校園長各位  
PTA会長各位

(一社) 全国国立大学附属学校PTA連合会  
会 長 大竹 昌士  
副会長 谷田部秀男  
幼稚園特別支援委員長 齋藤 伸

## ～障がいを知り共に生きる～

### あいサポーター研修開催のお願い

拝啓 小暑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、全附P連の活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、平成29年9月に全附P連は鳥取県と「あいサポート運動」推進のための連携協定を締結いたしました。

「あいサポート運動」は平成21年11月に鳥取県で創設された運動で、多様な障がいのある方が困っていること、障がいのある方への必要な配慮などを理解し、日常生活においてちょっとした配慮や手助けを実践していく「あいサポーター」の活動を通じて、誰もが暮らしやすい地域共生社会を皆で一緒につくっていく運動です。

「あいサポート運動」は創設以来、多くの方々の賛同を得て、その輪が全国に広がっています。通常は自治体どうしで結ぶ連携協定を、任意団体（当時）として初めて全附P連が結ぶことにより、全国の国立大学附属学校園の子どもたちやPTAを中心に、全国で推進していくことが可能になりました。

障がいは特別なことではなくひとつの個性で、誰もが当事者となる可能性があります。日々の生活の中ではそれを知る機会は限られていますが、本研修受講後は障がいを身近に感じ、さらには「あいサポーター」として運動を地域に広げることが出来ますので開催のご検討を頂けます様、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

敬具

#### 【本事業のコロナ禍における対応につきまして】

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からリモートによる研修も構築いたしました。詳細イメージはお気軽にお問い合わせください。

お申し込み・お問い合わせは下記までお願ひ致します。

全附連事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-29 虎ノ門産業ビル 8F  
幼稚園特別支援委員会 委員長 齋藤 伸

E-Mail: [yotoku.zenfu@gmail.com](mailto:yotoku.zenfu@gmail.com)

あいサポーター研修には2つの形式があります（以下は過去の実施例）。

## 1. 保護者・教員・地域の方々向け（講演形式・リモート可）

令和元年には第10回全国大会全附P連PTA研修会での分科会としてあいサポーター研修を実施しました。

- ①「あいサポート運動」について（約10分）
  1. 「あいサポート運動」の目的
  2. 障がいのある方が困っていることの例示、背景
  3. 「あいサポーター」について
  4. 「障がいを知り、ともに生きる」（ハンドブックについて）
- ②あいサポートDVDの視聴（約50分）
- ③「あいサポート運動」への協力依頼、あいサポートバッジの説明（約3分）
- ④最後に（約2分）
- ⑤簡単な手話講座（約10分）

## 2. 小学校5年生以上の児童・生徒向け（体験形式・リモート要相談）

和歌山大学教育学部附属中学校で授業として、あいサポーター研修を実施しました。

### ● 1 限目

- ①学習のテーマとメッセージ自己紹介
- ②あいサポート運動について説明
- ③社会的障壁・障がい者差別解消法・バリアフリーユニバーサルデザインについて
- ④視覚障がいについて
- ⑤触地図体験（2人1組）
- ⑥内部障がいについて（DVD）
- ⑦知的障がいについて（DVD）
- ⑧肢体不自由について（DVD）
- ⑨車椅子の使い方説明

### ● 2 限目

- ①車椅子体験（各クラスごとにグループ）
- ②聴覚障がいについて（DVD）
- ③聴覚障がいについて補足と簡単な手話講座
- ④精神障がいについて（DVD）
- ⑤てんかんについて（DVD）
- ⑥精神障がいとてんかんについて補足
- ⑦まとめと質疑応答

- ・保護者に向けた研修をご希望する単位PTAは、各地区1校園をめぐり募集いたします。
- ・先生方にはご要望があればメッセージ養成研修の開催を承ります。
- ・必要な費用（ハンドブック・バッジ代1セット200円程度）をご負担いただきます。
- ・実施を希望される学校・PTAは、全附連事務局までお申し込みください。

## 【説明事項】

### 1. 全附P連のサポートの流れ

- ・申し込みをしていただいたPTA及び学校側担当の先生と、全附P連担当理事が打合せをいたします。
- ・申し込みいただいた校園に合わせたカリキュラムを共に検討します。
- ・当日『あいサポートメッセンジャー（講師）』を派遣し「あいサポーター研修」を実施します。

### 2. 申し込みの方法

- ・全附連ホームページ掲載の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、全附P連 特別支援委員会にメールをしてください。
- ・今回の申し込みは、令和3年12月末で締め切りとさせていただきます。
- ・申し込みからおよそ10日を目途に、担当理事から連絡をさせていただきます。

### 3. 新型コロナウイルス感染症発生以降の状況につきまして

- ・令和3年6月現在において新型コロナウイルス感染症に対する不安は収束しておらず、先に記載した実施例のとおりには本事業を行うには心配が伴う状況が続いています。感染対策につきましては開催希望を頂いた校園さまとの入念な打ち合わせ、また、ご希望の日程・形式に沿えない場合や中止の可能性についてもお含みおき頂きますようお願いいたします。  
なお、本会ではオンライン会議システムを用いた研修も実施可能です、リモートでの実施も含めご検討ください。

### 4. その他

- ・申込件数が多い場合は実施校園の調整をさせていただくことがあります。
- ・子ども向けの研修プログラムを全附P連が実施できるように、より良いモデルを研究していますので、前述の内容とは異なる場合があります。
- ・本件の問い合わせは、全附P連幼稚園特別支援委員会までお願いします。